

◇令和4年度能勢町一般会計予算

【反対討論】井上 加奈子

庁舎跡地等活用に公園を含む事業計画が予算に計上されたことは、町民が要望する公園の設置に向けた第一歩であり高く評価する。

だが、開設までに年単位の時間がかかり、その間子どもたちは遊ぶ場所に不自由する。

そのため、ささゆり学園の校庭と学びの丘の開放を提案しているが実現に至っていない。本来なら開放に向けて協議し、警備・管理・人員配置の予算を計上するべきである。

予算全体を否とするものではないが、議会の存在意義、議員の本分として、能勢町が取り組むべきことについて、必要に応じて判断し、提言すべきと考え反対する。

【反対討論】難波 希美子

令和4年度一般会計予算は、大筋は認めるものではあるが、2点賛成出来ないことがあり反対の討論をする。

一つ目は、高度産業化推進プロジェクトのうちの農地を潰して産業用地にする政策で、美しい風景などは人の心を和ませたりする共有財産の役割がある。地権者と企業だけの問題ではないはずである。

二つ目は、ガソリン車3台を新たに購入する事や公共施設のLED化が進んでいないことである。

EV車を走らせることは町がゼロカーボンタウンをめざすとしている事の見える化が出来る効果もあるはずである。

【賛成討論】岡本 ひとし

一般会計当初予算は、前年度より1,700万円増の48億5,800万円が上程されている。自主財源は28.2%であり、地方交付税、国庫支出金、府支出金が歳入の大半を占めているのが現状である。

ますます増大する民生費、災害や維持等に備えなければならない土木費、新たにスタートする義務教育学校等、多くの重要な予算であり、新年度へ移行するためにも、異論はないものとおもわれる。また、否決される場合は特別会計への繰り出し金の考えをお示しいただかなければ、整合性が保てない。

当初予算を可決すべきと考え賛成する。

【反対討論】中植 昭彦

反対の理由は委員会で述べた通りであるが、議員より指摘の特別会計へ一般会計から繰入れの考えを述べる。

上下水道等特別会計等に一般会計から補助し、利用料金等の負担を軽減している。しかし他議員から、一般会計からの料金収入の何倍もの繰入れは人口減少等で増加が見込まれ、利用料金について早急に検討すべきと料金改定や財政規律引き締め等の指摘もあった。特別会計の事業は継続すべきであり、対応として暫定予算を編成し継続もできる。

住民負担増や行政サービスの低下を招かぬよう、厳しさを増す財政計画に検証が必要と考え反対する。

令和4年能勢町議会3月定例会議<賛否>

議員名 議案 ○:賛成 ×:反対	平田 要	井上 加奈子	難波 希美子	長尾 義和	大西 則宏	太田 祐介	岡本 ひとし	中西 顕治	中植 昭彦	奥 久明	森田 則子	審議結果
能勢町国民健康保険税条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	可決
令和3年度能勢町一般会計補正予算(第10号)	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	可決
令和4年度能勢町一般会計予算	○	×	×	○	○	○	○	○	×	×	○	可決

※ 議長(西河 巧)は採決には加わりません。